

平成 23 年度富山県支部総会報告

平成 23 年 8 月 7 日に富山第一ホテルで、麻布大学同窓会富山県支部の総会懇親会及び在校生交流会開催されました。会員 22 名と今回は現役の学生さん 1 名の参加でした。



総会の後は、大学から放射線学研究室の菅沼常德教授をお招きして「放射線について」「麻布大学と周辺の近況」についてのお話をお聞きしました。

「専門は放射線ではなく診断学だから」という前置きで始まった放射線についてのお話、現在の原発事故問題でよく話題に出ているベクレルやシーベルトについて、ユーモアを交えながら大変わかりやすく解説していただきました。

富山講演オリジナルだったらしく、お忙しい中わざわざ資料をお作りになられたようで、どうもありがとうございました。

もうひとつの麻布大学と周辺の近況のお話、卒業してから何十年経ってしまった者としては、立派な学舎に羨望の目しかなく、また大学周辺の様子は全く変わってしまったところ、当時の面影を残すところなどのスライドを見て、先生のお話が続いているのに当時の様子を語りだす会員諸氏が続出の一幕もあり大好評でした。

その後の懇親・在校生交流会では現役の学生 1 名も加わり、楽しい話題で盛り上がり充実した 1 日となりました。

(昭和 54 年卒 前田 洋行)

